

自分が好き 友だちが好き このまちが好き

横浜市立下野谷小学校



since 1926

学校だより 9月号

令和 8(2026)年 8 月 28 日



<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shitanoya/>

『夏休みの経験』を、これからへ

校長 栗田 高広

夏休みが終わりました。子どもたちは、どのようにこの夏を過ごしたでしょうか。個人面談も控えております。お子様のよりよい成長に向けて、今後も共に考えさせていただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

今年も各自治会の納涼祭にお伺いさせていただきました。地域と保護者の方々が力を合わせて、子どもたちのために、お力添えいただいていることが伝わりました。

一方で、熊本地震、そして千葉県での大雨により被害に遭われた方々がいます。心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧と、安心した生活の再開をお祈りいたします。子どもたちの中にも、ニュース等を見て心配を抱く児童がいます。学校でも気持ちに寄り添いながら過ごしてまいります。9月初旬に、総合防災訓練も計画されています。お子様たちの安全を守るために、学校としても、今後も「自助・共助・公助」を大切にしたい取り組みを進めていこうと思います。

夏休み前に、4年生が上郷宿泊体験学習を実施しました。子どもたちの確かな成長を感じました。9月も、6年生「日光修学旅行」、個別支援学級「上郷宿泊体験学習」を控えています。体験活動で「自分の力でやり抜く力」「みんなで力を合わせる力」等が育まれることも強く感じます。子どもたちの心が動く体験は、子どもの成長を大きく後押しします。友だちとの協力や自然とのふれあいなど、心が揺れ動く瞬間が、挑戦する意欲や思いやり、想像力を育てます。こうした体験の積み重ねが、学び続ける力の土台となります。学校生活で大切にしている挨拶をする、返事をする、時間を守ることで育まれる力を、さらに高めます。お子様が夏休みで自分なりに感じたり考えたりしたことを、教職員みんなで大切にしていきたいと思っています。